

2026年2月5日

各 位

会社名 SAAF ホールディングス株式会社  
代表者 代表取締役 社長執行役員 左奈田 直幸  
(コード：1447、東証グロース)  
問合せ先 上席執行役員経営管理本部長 宗 宮 伸 英  
(電話番号：03 - 6770 - 9970)

## 株主による臨時株主総会招集請求に関するお知らせ

当社は、当社株主である前俊守氏（以下「前氏」といいます。）より、会社法第297条第1項の規定に基づき、臨時株主総会招集の請求（以下「本請求」といいます。）に関する書面（2026年1月27日付「臨時株主総会招集請求書」、以下「本請求書」といいます。）を2026年2月4日受領いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本請求をした株主の概要

前俊守

前氏は、当社の総株主の議決権の100分の3以上の議決権を6ヶ月前から引き続き保有している株主であります。

#### 2. 本請求の内容

##### (1) 株主総会の目的事項

- 議案① 取締役左奈田直幸の解任の件
- 議案② 取締役松場清志の解任の件
- 議案③ 取締役坂口岳洋の解任の件
- 議案④ 取締役和田洋の解任の件
- 議案⑤ 取締役塚本勲の解任の件
- 議案⑥ 取締役森本千賀子の解任の件
- 議案⑦ 取締役仲岡一紀の解任の件
- 議案⑧ 取締役7名選任の件

##### (2) 招集の理由等

本請求書を別紙として添付しておりますので、ご参照ください。

#### 3. 本請求への当社の対応方針

本請求に対する当社の対応方針につきましては、本請求の内容を慎重に検討の上、決定次第開示いたします。

以上

2026年1月27日

〒135-0061

東京都江東区豊洲三丁目2番24号 豊洲フォレシア 9F

SAAFホールディングス株式会社

代表取締役 左奈田 直幸 殿

前 俊守

### 臨時株主総会招集請求書

私は、貴社の総株主の議決権の100分の3以上の議決権を6か月前から引き続き有する株主であるところ、会社法297条1項に基づき、下記のとおり、貴社の臨時株主総会の招集を請求します（以下「本請求」といいます。）。なお、個別株主通知申出受付票及び個別株主通知済通知書の写しについては別途配達証明付き郵便で送付させていただきます。

#### 記

##### 第1 株主総会の目的である事項

- 議題1 取締役 左奈田 直幸の解任の件
- 議題2 取締役 松場 清志の解任の件
- 議題3 取締役 坂口 岳洋の解任の件
- 議題4 取締役 和田 洋の解任の件
- 議題5 取締役 塚本 勲の解任の件
- 議題6 取締役 森本 千賀子の解任の件
- 議題7 取締役 仲岡 一紀の解任の件
- 議題8 取締役7名選任の件

##### 第2 招集の理由

###### 1 本請求に至った背景・理由

貴社現経営は、私の身に覚えのない内部告発や怪文書が出回ったことで、私を元経営陣から辞任をせざる

を得ないような状況に追い込み、2025年6月開催の第7回定時株主総会の取締役選任議案において、実務を担っていた私や東剛史を取締役候補から外しましたが、その後の貴社の業績は散々なものになっているといえます。すなわち、貴社は、第7期(2024年4月1日～2025年3月31日)の有価証券報告書において、「資材価格の高騰による住宅販売価格の上昇または高止まり、および物価上昇に伴う消費マインドの低下等により、新設住宅着工数は減少傾向」にあることを認識しており、同問題に対する対応施策として、「新工法の開発による差別化、店舗・中低層建築物等の地盤改良、および杭抜き・杭破碎等の受注獲得を進めてまいります。」と発表していたにもかかわらず、2026年3月期第2四半期決算説明会における報告は、同問題点を引き摺ったままの業績報告がなされており、貴社は、会社として、セグメント比率の大きい建設土木事業の課題解決は重要事項であると認識しつつも、その改善施策は何ら取られておりません。そして、主要子会社である株式会社サムシングの業績に関しては、12月の時点で、売上高で10億円近く減少させ、利益としては約1億円の減少により、営業損益を赤字に陥らせており、四季報によれば多くの建設業者が、原価上昇分に関して、価格転嫁をし、黒字化に成功していることが明らかな中で、貴社におかれてはあまりに酷い結果となっております。そもそも、現経営陣は、建設業界においての経験はほぼ皆無であり現場からの信頼もなく、貴社の経営改善を期待することはおよそ不可能と言っても過言ではありません。

このような状況下では、貴社の株主として、現経営陣を信任し、今後の貴社の経営を委ねていくことはもはや不可能であると判断するほかありません。当然ながら、内部告発や怪文書に踊らされ、十分な調査をすることなく、大株主の言いなりになり、私らを実質解任に追い込んだ社外取締役についても、もはや取締役会に対する監視監督機能を果たせているとは言えません。

以上より、私は、貴社が抱える業績・ガバナンスの問題を早急に立て直すべく、現経営陣の刷新が必要不可欠であると判断し、前記第1の各議題を会議の目的とする本請求を行うに至ったものです。

## 2 株主提案の内容について

(1) 議題1から議題7: 取締役である左奈田直幸氏、松場清志氏、坂口岳洋氏、和田洋氏、塚本勲氏、森本千賀子氏、及び仲岡一紀氏の解任の件

### 【議案の要領】

取締役である左奈田直幸氏、松場清志氏、坂口岳洋氏、和田洋氏、塚本勲氏、森本千賀子氏、及び仲岡一紀氏をそれぞれ解任するものであります。

### 【提案の理由】

上記1で述べたとおり、現経営陣は不当な株主総会議により選任されたものであるばかりではなく、経営手腕が著しく乏しいことから、貴社の業績を改善させるためには、経営体制の入れ替えは急務であると考えておりますので、現取締役7名全員の解任を提案するものであります。

(2) 議題 8 : 取締役 7 名選任の件

【議案の要領 及び 提案の理由】

貴社のガバナンスの立直しを図りつつ、業績を改善し、企業価値の向上、ひいては株主共同の利益に資する体制に刷新するため、主要子会社である株式会社サムシングの創業者である前代表取締役を中心とした以下の候補者 7 名を、貴社の取締役として新たに選任するものであります。各候補者の氏名及び略歴等は、次のとおりであります。

① 取締役候補者 1

(氏名・生年月日)

前 俊守

1967 年 1 月 16 日生

(略歴)

1989 年 4 月 株式会社ワキタ 入社

1997 年 6 月 株式会社サムシング 代表取締役社長就任

2000 年 10 月 サムシングホールディングス株式会社 (現 株式会社サムシング) 代表取締役社長就任

2001 年 6 月 Something Re.Co.,Ltd. 代表取締役社長就任

2009 年 2 月 ジオサイン株式会社 取締役就任

2016 年 6 月 株式会社 GIR 代表取締役社長就任

2017 年 1 月 株式会社サムシング 代表取締役社長就任

2018 年 10 月 SAAF ホールディングス株式会社 代表取締役社長兼営業本部長就任

2019 年 4 月 株式会社サムシング 代表取締役会長就任

2019 年 7 月 ジオサイン株式会社 取締役就任

2020 年 4 月 株式会社アースプライム 取締役会長就任

2021 年 8 月 ITloan 株式会社 (現 信栄保険サービス株式会社) 代表取締役会長就任

2021 年 8 月 株式会社アイニード 代表取締役就任

2021 年 8 月 みらい株式会社 取締役就任

2021 年 8 月 東京アプリケーションシステム株式会社 取締役就任

2022 年 2 月 株式会社東名 取締役会長就任

2022 年 3 月 NEXT 株式会社 (現 NX Tech 株式会社) 取締役就任

2022 年 7 月 ITbook テクノロジー株式会社 (現 NX Tech 株式会社) 取締役就任

2023 年 4 月 ITbook 株式会社 代表取締役就任

2023 年 4 月 株式会社イスト 取締役就任

2023 年 4 月 クリッドパフォーマンス株式会社 取締役会長就任

2024 年 4 月 株式会社 kiip&nap 取締役会長就任

(重要な兼職先)

該当事項なし

(取締役候補者として提案する理由)

同氏は、貴社の創業者であるばかりか、前代表取締役であることから貴社の事業を誰よりも深く理解しております。身に覚えのない内部告発や怪文書が出回ったことで、元経営陣から、辞任をせざるを得ないような状況に追い込まれてしまいましたが、貴社の事業を改善する上で、貴社取締役として適任者であると判断し、選任をお願いするものであります。

## ② 取締役候補者 2

(氏名・生年月日)

小白川 貢

1972 年 3 月 24 日

(略歴)

1989 年 4 月 株式会社東北フジクラ 入社

1990 年 4 月 第一貨物株式会社 入社

1992 年 4 月 株式会社東部配管 入社

2005 年 9 月 株式会社サムシング 入社

2015 年 1 月 サムシングホールディングス株式会社 (現 株式会社サムシング) 執行役員就任

2018 年 10 月 ITbook ホールディングス株式会社 (現 SAAF ホールディングス株式会社) 執行役員退任

2018 年 4 月 株式会社サムシング 代表取締役就任

2022 年 4 月 SAAF ホールディングス株式会社 執行役員就任

2022 年 4 月 株式会社東名 取締役就任

2023 年 4 月 株式会社アースプライム 取締役就任

2024 年 12 月 株式会社ユーシン 取締役就任

2025 年 4 月 株式会社サムシング 代表取締役副社長就任

(重要な兼職先)

該当事項なし

(取締役候補者として提案する理由)

同氏は、建設・インフラ関連事業において 30 年以上の実務経験を有し、現場から経営層まで一貫したキャリアを積み重ねてきた人物であり、特に、SAAF ホールディングス株式会社株式会社及び同社グループにおい

ては、執行役員として持株会社体制下でのガバナンス、グループ経営、事業ポートフォリオ管理に深く関与してきました。そのため、建設業特有の安全管理、品質管理、原価管理、人材育成といった分野に精通しており、グループ全体の事業基盤強化に貢献してきた実績は高く評価でき、貴社取締役としてグループの中長期的な企業価値向上に資することから、貴社取締役として適任者であると判断し、選任をお願いするものであります。

③ 取締役候補者 3

(氏名・生年月日)

小林 卓司

1964年8月12日生

(略歴)

1988年4月 株式会社東京都民銀行(現 株式会社きらぼし銀行) 入行

2000年10月 日本ベンチャーキャピタル株式会社 入社

2024年8月 日本ベンチャーキャピタル株式会社 シニアアドバイザー就任(現任)

(重要な兼職先)

日本ベンチャーキャピタル株式会社 シニアアドバイザー

(取締役候補者として提案する理由)

同氏は、約35年以上にわたる金融及び投資領域での豊富な実務経験と戦略的投資判断能力を有する経営プロフェッショナルです。特にベンチャー投資の分野において長年にわたり国内新興企業の成長支援に関与してきた経験は、グループ経営を展開する貴社において、企業価値向上と長期的成長戦略の策定・実行に資する重要な視点を提供できることから、貴社取締役として適任者であると判断し、選任をお願いするものであります。

④ 取締役候補者 4

(氏名・生年月日)

岩田 康裕

1957年7月8日生

(略歴)

1981年4月 日本エー・エム・ピー株式会社(現 タイコ エレクトロニクス アンプ株式会社) 入社

1992年4月 日本航空電子工業株式会社海外 事業本部 入社

1993年2月 米国 JAE 副社長就任

2004年4月 インターナショナル・レクティファイヤー・ジャパン株式会社 入社

2011年1月 個人事業 KEIEI 開業(トヨタ自動車株式会社・アイシン精機株式会社(現 株式会社アイシン)・株式会社デンソー等の調査担当)

2022年12月 ワイエスフード株式会社 社外取締役就任

(重要な兼職先)

個人事業 KEIEI

(取締役候補者として提案する理由)

同氏は、日本航空電子工業株式会社にて海外事業本部をはじめ、米国現地法人で副社長を務めた実務経験を有しており、グローバル志向が強まる事業環境において、貴社グループが海外事業の機会を模索する際の示唆やリスク管理能力の向上に資するものです。また、上場会社であるワイエスフード株式会社の社外取締役を務めていた経験も有しており、貴社取締役会における独立性・透明性を確保し、中長期的な企業価値向上に向けたガバナンス機能強化に寄与できます。以上から、貴社社外取締役として適任者であると判断し、選任をお願いするものであります。

⑤ 取締役候補者 5

(氏名・生年月日)

江本克也

1959年10月30日生

(略歴)

1982年4月 東洋紡株式会社 入社

1992年~1996年 ドイツ駐在

2019年10月 株式会社ティー・エヌ・シー 退社

2022年12月 ワイエスフード株式会社 社外取締役就任

(重要な兼職先)

該当事項なし

(取締役候補者として提案する理由)

同氏は、上場会社にて社外取締役の経験があるほか、大手化学・素材メーカーでの長年にわたる実務経験を基盤に、製造・材料分野の専門性と経営感覚を有する人物であり、江本氏の素材・化学・製造現場での実務経験は、取締役会での多角的な事業戦略議論やリスク評価に対し、実践的かつ具体的な視座を提供できると期待されることから、貴社社外取締役として適任者であると判断し、選任をお願いするものであります。

⑥ 取締役候補者 6

(氏名・生年月日)

池上聖次郎

1954年3月8日生

(略歴)

1972年3月 警視庁入庁  
2004年3月 同庁上野警察署組織犯罪対策課長  
2005年3月 同庁組織犯罪対策部管理官  
2010年4月 行政書士聖法務事務所（現 行政書士法人聖法務事務所）開設（現任）  
2021年5月 サンリツテクノス株式会社（現 三洋環境株式会社） 社外監査役（現任）  
2021年5月 大可商事株式会社 社外取締役就任（現任）  
2022年6月 株式会社プラコー 社外取締役就任（現任）

（重要な兼職先）

株式会社プラコー 社外取締役

（取締役候補者として提案する理由）

同氏は、上場会社にて社外取締役の経験があるほか、公的機関である警視庁に長年勤務し、組織犯罪対策の責任者を歴任した法令遵守・リスク管理の専門家であると同時に、民間における法務実務・社外役員としての実践経験を有する人物であり、この多層的なキャリアは、企業経営の監督・助言機能強化を求められる社外取締役にふさわしいと言えることから、貴社社外取締役として適任者であると判断し、選任をお願いするものであります。

#### ⑦ 取締役候補者 7

（氏名・生年月日）

高橋隆敏

1970年6月7日生

（略歴）

1993年4月 KPMG ピートマーウィック株式会社（現 KPMG 税理士法人） 入社  
1999年4月 アクタスマネジメントサービス株式会社 入社  
2002年2月 税理士登録  
2002年10月 高橋隆敏税理士事務所開設  
2020年6月 Vistra Japan 税理士法人設立 代表社員就任（現任）  
2021年6月 株式会社プラコー 社外監査役就任（現任）

（重要な兼職先）

株式会社プラコー 社外監査役

（取締役候補者として提案する理由）

同氏は、独立して税理士事務所を開設し、長年にわたって税務・会計業務に従事する中で、法人税務、連結財務諸表対応、税務戦略立案などの実践的知見を蓄積しており、取締役会における財務リスクの適切な議論に資する助言が期待できます。さらに同氏は、上場会社の監査役に就任しており、社外監査役として企業の内部

統制・監査機能の実効性評価を担っており、この経験は、取締役会と監査機関との連携に関する理解や、社外取締役としての独立性・客観性の担保に資するものであり、取締役会における監督機能の強化を期待できることから、貴社社外取締役として適任者であると判断し、選任をお願いするものであります。

### 第3 招集の請求

以上、私は、貴社に対し、本書面到達の日から8週間以内の日を総会開催日とする貴社の臨時株主総会を招集するよう請求します。

以上